

活 動 の 柱

- 1 青少年の体験活動の促進
- 2 青少年団体の育成と支援
- 3 青少年に望ましい地域づくり
- 4 青少年に関する相談と対応
- 5 青少年に関する調査と情報提供



神奈川県青少年指導員だより

第75号
— 2026年9月 —

発行 神奈川県青少年指導員
連絡協議会
発行者 辺見 伸一
連絡先 神奈川県青少年課

第30期理事あいさつ

令和8年度第1回神奈川県青少年指導員連絡協議会理事会（令和8年6月17日）にて選出された役員の皆さまをご紹介します。

子どもたちの未来のために

神奈川県青少年指導員連絡協議会 会長 辺見 伸一（横浜地域）



第30期神奈川県青少年指導員連絡協議会の会長に就任しました横浜市青少年指導員連絡協議会の辺見と申します。各市町村共青少年指導員として活動して頂ける方々は減少し同時に高齢化も進んでいます。この状況を考慮すると若返りが課題かと思われます。このような中、指導員としてパトロール活動・県主催の行事等への参加に加えて、各地域でのイベント等の計画・実行などもして頂いて大変感謝致しております。

近年はSNS等を介して子ども達が色々な事案に巻き込まれている状況にあります。私達青少年指導員ができることに限りはありますが、子どもたちの豊かな情操、多様な価値観、適格な判断力を育むイベントなどを催して頂きたいと思います。今後も子どもたちの未来のために夢と希望を少しでもかなえられるようなサポートをして頂ければ幸いです。

最後になりますが青少年指導員の皆様方には今後も青少年の健全育成の為に尽力を賜りたくよろしくお願い申し上げますと同時に皆様の更なる活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

子どもの権利条例

副会長 岸 眞介（川崎地域）



第30期の副会長を務めます岸と申します。青少年の健全育成の推進につきましては、県下指導員の皆様のご尽力に感謝申し上げます。

川崎市では2001年に「子どもの権利条例」を制定して、条例施行から25年を迎えました。「子どもの人権」と難しく捉えるのではなく、まずは子どもの立場になって考え、次に子どもの意見を尊重することが大切という精神です。多様な「居場所」「遊び」「学び」の機会を提供したり、「虐待」「差別」「違い」といったセンシティブな問題にも対処しています。最近、条例の認知度が下がっていて、私たち指導員を含め普及活動に取り組んでいきたいと思っています。

子どもたちの笑顔をいっぱいに

副会長 萩原 正恵（県央地域）



第30期神奈川県青少年指導員連絡協議会の副会長を務めさせていただきます、県央地域の萩原と申します。

会長、副会長、理事の方々の支えの中、活動できる事を大変うれしく元気をいただきます。

ネット社会の中で子どもたちが危険にさらされる事を多く聞く時代になってしまいました。少しでも救えるように多くの子どもたちに声をかけをし、微力ながら頑張っていきたいと思っています。よろしくお願い致します。

青少年指導員の仲間を増やしていこう



理事 齊藤 一城（相模原地域）

相模原地域から第30期理事となりました齊藤です。よろしくお願いします。

皆さまにおかれましては、多様な事業の企画・運営をとおして、青少年の健全育成に御尽力されていることに感謝申し上げます。また、皆様の日頃の取り組みは青少年指導員の知名度向上にも貢献していることと思います。

一方で、コロナ禍以降、各地域で青少年指導員になっていただく方が減少しており、日頃の活動に支障を来すような地域もあるように感じています。

私たち青少年指導員が青少年の健全育成の取り組みを絶やすことのないよう、仲間を増やして活動の場を広げていけるよう願っています。

子どもたちと育つ地域は笑顔になる



理事 宮代 とよ子（湘南地域）

湘南地域からの代表で第30期理事となりました大磯町の宮代です。

昨年度のことですが、青少年指導員大会湘南地域開催で実施した時の合言葉が「楽笑（らくしょう）」でした。湘南地域青少年指導員の皆さんが子どもたちの笑顔の為に楽しく頑張っています。

大人は子どもの未来予想図です。子どもたちが大人になるまで楽しく笑顔になれる経験を大人もともにしていきたいと思います。

子どもたちの健やかな成長の為に



理事 中釜 仁（横須賀・三浦地域）

この春から横須賀三浦地域の理事に就任した葉山町の中釜と申します。よろしくお願いします。

近年、若い方々が犯罪に巻き込まれるのを見聞きする度に、どこかで回避する事が出来なかったのだろうか？何かがもう少しあれば変わっていたのではないかと、考えてしまいます。

答えは分かりませんが、青指の活動の中で、子どもたちに好きな事や楽しい事を見つけてもらって、それが平穏な将来に繋がれば良いと願っています。

誰かのためにできること



理事 小野 浩二（県西地域）

日頃より、指導員活動にご尽力されている指導員の皆様、大変感謝申し上げます。

青少年達とのふれあいイベントにおいて、協調性や思いやりの心を育成し、日常とは異なる体験をさせ記憶に残る活動になればと、日々自身も楽しみながら活動しております。

近年の問題点である、いじめや引きこもり等の抑制につながる活動が出来ればと、考えます。

共に青少年達の未来のために頑張りましょう。

社会環境健全化推進街頭キャンペーンを実施しました！

場所・日時：川崎市中原区・8月5日(水)／桜木町駅・8月6日(木)

参加団体：神奈川県、横浜市、川崎市中原区、青少年指導員、青少年関係団体、業界団体等

活動内容：寄付品の野球チームのクリアファイルや県で作成したチラシを配布し、青少年の喫煙飲酒防止を呼びかけました。

